

令和2年度事業報告書(案)

特別養護老人ホームなりすな

1 運営事業

特別養護老人ホームなりすな 入居定員 86名 (1号館 50名 2号館36名)
 (介護予防)短期入所生活介護事業 (利用定員 10名)

●入居稼働率(R2.4~R3.3) 目標稼働率:全体93%(1号館96% 2号館90% ショート87%) (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	半期平均
1号館	97.20	99.81	97.27	97.48	95.35	94.40	96.93
2号館	89.91	87.46	90.93	89.78	84.14	88.98	88.49
ショート	65.67	49.68	84.33	68.71	48.06	76.00	65.25
全体	91.15	89.95	93.54	91.60	86.22	90.45	90.47
平均実数(人)	89.6	88.0	92.4	89.9	86.8	89.6	89.4

(%)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	全体平均
1号館	96.19	96.33	97.35	96.26	94.21	93.42	96.29
2号館	89.34	87.59	87.19	79.93	77.98	80.29	86.15
ショート	89.35	87.00	87.10	89.68	89.64	90.00	76.99
全体	92.91	92.08	92.47	89.45	87.65	88.14	90.48
平均実数(人)	92.9	90.7	90.7	93.0	89.0	89.0	90.13

*参考
 H30年度 89.00%
 R1年度 93.01%

●入居、退居状況

	退居人数			内訳 (退居理由)		
	男性	女性	計	看取り	病院	その他
1号館	2	13	15	2	10	3
2号館	4	8	12	1	8	3
全体	6	21	27	3	18	6

*R1年度 20名

	入居人数		
	男性	女性	計
1号館	5	9	14
2号館	1	7	8
全体	6	16	22

*夫婦部屋 入居1組

2 利用者状況

●年齢構成(R3.3.31) (人)

	男性	女性	合計
64歳以下	0	0	0
65~69歳	2	1	3
70~74歳	0	0	0
75~79歳	4	1	5
80~84歳	2	9	11
85~89歳	5	13	18
90歳以上	9	31	40
合計	22	55	77
平均年齢(歳)	85.5	89.9	88.6

* 100歳以上 2名

●介護度(R3.3.31) (人)

区分	男性	女性	合計
要介護1	0	0	0
要介護2	0	1	1
要介護3	5	9	14
要介護4	10	25	35
要介護5	7	20	27
合計	22	55	77

* 平均介護度 4.14
 (参考 H30年度 3.94 R1年度 4.10)

* 経管栄養 16名 (1号館 15名、2号館 1名)

* ポート 7名 (1号館 4名、2号館 3名)

稼働目標に対し90.48%と目標には及ばなかった。その要因としては、新型コロナウイルス感染症が国内で蔓延し入居制限やショートステイ受入制限をかけたことが考えられる。しかし、コロナ禍でも感染状況に照らし合わせ、面会場所や時間・人数を制限し、「施設内に感染症を持ち込まないこと」を目的に実施できたと感じている。年間入居人数は22名、退居人数は27名のうち3名は施設での看取りを希望された。病院でご逝去された方は18名で施設での看取りが困難なため入院を希望され病院でご逝去されるといったケースが多かった。年々、認知症者が増加傾向にあることや施設での看取りを希望するといったより専門的なサービスを求める声が増えることを想定し、サービスの質の向上を図ることや、主治医・協力医療機関との密な連携が更に必要になると感じている。2号館については夫婦部屋の入居希望はあるものの夫婦間の介護度が違いや金銭面、家族関係など複雑な要因が重なり入居に結びつかない、といった現状である。今後、施設を運営していく中で大きな課題だと感じている。また、職員については“働きやすい職場環境作り”に力を入れることは重要なことであり、日ごろから役職者が中心となり部下の体調管理の把握、部下への言動・態度に注意を払い上司としての在り方を示していく必要がある。

3 主な年間行事

実施月	行事内容	実施月	行事内容
4月	4/5 花見(グランドゴルフ場)	10月	10/24 2号館運動会 10/29 1号館運動会
5月	新型コロナウイルス対策のため集団行事は中止	11月	新型コロナウイルス対策のため集団行事は中止
6月	6/17 音楽クラブ	12月	12/21 門松作り
7月	7/19、26 外出支援(ジェラート)	1月	1/1、2、3 正月行事(書初め)
8月	8/5 なりすな祭り(1号館) 8/9、14 スイカ割り 8/19 なりすな祭り(2号館)	2月	2/2 節分
9月	9/18 そうめん流し 9/6、13、20、27 DVD鑑賞 9/21 敬老会	3月	3/3 ひな祭り

※ その他、各ユニットにおいてレクリエーション、おやつ作り、外出等を実施

4 実習生、ボランティア等の受入

- ・ワクワクあおや職場体験事業 青谷中学校2年生(5/12～15 新型コロナウイルス対策のため中止)
- ・社会福祉協議会ボランティア体験事業(7月 社会人1名 8月 鳥取城北高校3名 新型コロナウイルス対策のため中止)
- ・栄養士教育実習(9/7～9/21 鳥取短期大学2名)
- ・教員養成等職場体験事業(9/14～9/18、9/25～10/1 鳥取大学 各1名)
- ・鳥取医療看護専門学校職場見学(9/5、1/6 各1名)
- ・あんしん相談員(9/9、10/5、11/6、12/4)

5 研修会等の実施状況

● 主な外部研修実績 (全 58回、中止 10回 延べ受講人数 50人)

- ・新型コロナウイルス感染症対応研修 1名
- ・管理職向けメンタルヘルス研修 1名
- ・キャリアパス研修(中堅・チームリーダー・管理職) 各1名
- ・福祉サービス苦情解決研修 1名
- ・高齢者虐待防止、権利擁護研修 3名
- ・喀痰吸引研修、筆記試験 3名
- ・各種専門職研修

● 内部研修実績

実施日	内容	担当部署等
6/22	キャリア研修(課長級以上)	本部(キャリアコンサルタント委託)
8/12	キャリア研修(リーダー・主任級)	
9/28	キャリア研修(サブリーダー・副主任級)	
10/26	キャリア研修(一般職・パート)	
11/24	キャリア研修(一般職・パート)	
12/28	キャリア研修(課長級以上)	
2/8	キャリア研修(リーダー・主任級)	
8/26	メンタルヘルス(ラインケア)研修	衛生管理委員会
11/13、11/27	メンタルヘルス(セルフケア)研修	衛生管理委員会
9/21	身体拘束・認知症研修	身体拘束廃止委員会・認知症ケア委員会
11/4	誤薬研修	医療的ケア委員会
11/5	感染研修	感染症対策委員会
2/4	身体拘束廃止研修	身体拘束廃止委員会

6 地域貢献活動

- ・ オレンジカフェ運営（毎月第4木曜日実施）
新型コロナウイルス感染症対策のため実施せず
- ・ 地域サロン等出前講座職員派遣（認知症・介護予防について等）
新型コロナウイルス感染症対策のため実施せず
- ・ 介護の日イベント
※新型コロナウイルス感染症対策のためイベントは中止とし「チラシ」と「カイロ」を5地区へ配布。
・ 中郷地区:45部 ・ 日置地区:78部 ・ 日置谷地区:36部 ・ 勝部地区:57部 ・ 青谷地区:117部
・ 中郷公民館、日置公民館、日置谷公民館、勝部公民館、青谷公民館 各5部 合計:358部配布
- ・ 地域ボランティアについては新型コロナウイルス感染症対策のため参加せず
- ・ 地域行事については新型コロナウイルス感染症対策のため参加せず
- ・ ホームページや広報紙での活動状況発信

7 リスクマネジメント関係、その他

① 介護関係

・ 出来事報告は年間192件だった。その内鳥取市への報告対象となった事象は26件(内17件は薬について)だった。介護度や認知症の影響も考えられるが同じようなミスでヒューマンエラーが多い。日ごろの関わりの中で、入居者の癖や仕草等を観察し“気づき”を増やすことや記録していくことが重要になると感じている。委員会では、ノーリフト推進委員会を中心に職員の腰痛予防に力を入れ実施することが出来た。

② 防災関係

- ・ 8/6に近隣施設（小規模多機能施設ほのぼの、こども学園）と合同で水害を想定した避難訓練（青谷中学校へ避難）を実施。災害物品の搬入や入居者の移動等に時間を要するため改善策が必要となる。マニュアルや入居者名簿等の更新を適宜していく必要がある。
- ・ 年間を通し新型コロナウイルス感染症のため標準予防策を徹底した。備蓄品は常に災害物品として保管してあるため物が無いといったことはなかった。今後も必要があれば市等の補助を使い備蓄品を管理していく。
- ・ 12/17深夜、停電になり電気の供給が停止、電気系統の使用が不可となった。冬季でストーブ等使用し寒さを凌いだ。備蓄品の場所等共有していたため対応できたが多少の不備もあったためマニュアルの見直し等もしていく必要がある。

③ 苦情受付関係

- ・ 苦情受付報告については、別途報告書のとおり
- ・ 施設サービス向上家族アンケートの実施

④ 施設全体の大規模修繕、設備更新関係等（契約額）

- ・ 特別養護老人ホームなりすな駐車場舗装工事(2,970,000円) ・ 1, 2号館屋上改修工事(3,432,000円)
- ・ 2号館ボイラー取替工事(2,420,000円) ・ エアコン整備(2,090,000円)
- ・ ICT導入(2,640,000円) ・ 職員休憩室畳張替(463,881円)
- ・ コロナ関連(大型自動噴霧器 714,780円 体温検知AIカメラ 528,000円)
- ・ 地下タンク配管露出腐食部他修繕(324,500円) ・ 受水槽定水位弁(1号館高架水槽弁)取替工事(198,000円)

8 その他

- ・ 現金寄付 150,000円 ・ 物品寄付 オーバーテーブル、クッションカバー他(日本生命労働組合)
- ・ 職員配置 (R3.3.31現在)

職員総数 83名（正職員63名、臨時・嘱託6名、パート職員14名） ※本部、デイ職員は含まない

R2年度	採用者 3名(看護職員1名、宿直1名)	退職者 2名
	定年後再雇用 5名(看護3名、調理員2名)	
	育児夜勤免除職員 4名	育休復職職員 0名 産・育休職員 2名

● 令和2年度苦情受付状況報告

1 受付状況

	受付内容					備考
	全体	苦情	相談	申込	その他	
本人	1	1	0	0	0	
家族	24	1	0	6	17	連絡先変更、入居申込
職員	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
合計	25	2	0	6	17	

2 苦情または相談内容

内容	件数	重複あり
A サービス、ケアに関すること	1	
B 職員の対応、言動に関すること	1	
C 環境整備に関すること	0	
D 衣類の忘れ物、取り違え等	0	
E その他	23	
合計	25	

3 考えられる原因(相談事項は含まない)

内容	件数	重複あり
A 各種チェック表の不確認	0	
B 伝達不足・不備	1	
C 職員の意識の問題	4	
D 配慮・注意・確認不足	3	
E その他	1	
合計	9	

- ・苦情として受けたものは2件だった。1件はご本人からケアに関すること、もう1件はご家族からだった。苦情内容は2件とも細かな配慮が足りていないことの指摘であった。対応や説明に関しては、その時行ってはいるものの当人の受け止め方により印象が変わってしまうこともあるため、普段からの信頼関係や介助前や送迎前に確認することが必要である。
- ・ご家族からの相談に関しては、第一連絡先の変更や、入居申し込みについてが多い。退院後の在宅生活に不安があり入居申し込みをしたいといったことや、入居順番待ちの確認もあった。
- ・施設サービス向上アンケートを実施し、ご家族からの想いや意見をいただくことができた。職員に対しては、「コロナ禍でお世話になっている」「大変な時だが頑張っていて欲しい」といった労いの声をいただいた。コロナ禍ということでご家族が一番心配しておられることは、「面会」についてだった。平日勤務で土、日曜日しか面会に行けれないが面会日と合わないといった相談事もあった。新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないことを考慮し、アンケートでも意見があったように面会方法を改めて検討していかなければいけないと感じている。